

福島大学総合教育研究センター主催

平成24年度「教育臨床」研修講座のご案内

後援 / 福島県教育委員会

平成24年度福島大学総合教育研究センター主催「教育臨床」研修講座を下記の要領で開催いたします。本研修講座は、教員やカウンセラー等を対象にして、大震災下にある子どもたちの不登校・いじめ・非行・発達障害・児童虐待等の問題行動に対する理解を深め、その対応を取り扱います。多くの方が応募くださいますようご案内申し上げます。

開催期間：平成24年5月～翌年2月。ただし、8月は休み。

開催日：毎月1回、第3水曜日。A、Bクラスは15時～17時、C、D、E、Gクラスは18時～20時開講。

場所：福島大学総合教育研究センター他学内

受講対象：教員、スクールカウンセラー、臨床心理士、保健師、児童指導員、ソーシャルワーカーなど

開講クラス・定員・講師：

Aクラス(昼間)：定員15名、青木真理教授(教育臨床)

現在関わっている学校とその周辺における事例についてグループスーパービジョンを行う。原則的に、受講者全員に事例提出を求める。

Bクラス(昼間)：定員25名、中野明德教授(学校・医療心理臨床)、他

学校生活に適応困難な事例に対して、臨床心理、教育的な視点から総合的に理解し、その解決策を検討する。事例提出可能者を優先します。

Cクラス(夜間)：定員25名、渡辺 隆教授(児童福祉臨床)

事例検討(グループスーパービジョン、コンサルテーション)により、発達障害や子ども虐待への支援などの実践的手法を学ぶ。これらのテーマに限らないが、事例提供者を優先する。

Dクラス(夜間)：定員25名、生島 浩教授(非行問題・家族臨床)

不登校・いじめ・非行・障害などのある子どもとリスクを抱えた家族に関するケース・マネジメントの具体的な手法を学ぶ。

Eクラス(夜間)：定員15名、鈴木庸裕教授(学校福祉・生活指導)

困難を抱える子どもや家族への個別援助と学校支援 - スクールソーシャルワーカー養成講座 -

Gクラス(夜間)：定員25名、内山登紀夫教授(児童精神医学)

広汎性発達障害を中心に、事例の診断・支援方法についての議論を中心に事例検討を行う。幼児期から学齢期のPDD、発達検査についての十分な知識と経験のある教師、臨床心理士、医師等を対象とするが、事例を提供できる方を優先する。

受講料：年額 15,000円/クラス(9回、18時間分)

昼夜2クラスを受講する場合は、年額 30,000円(15,000円×2クラス)となります。

修了証：年間の出席が7割以上の者に修了証を授与します。

申込方法：受講希望者は下記の申込書(コピー可)に記入の上、Eメール又は郵送・FAXで申し込んでください。メールで申込み場合は、申込書の各項目 ~ を本文に記載して送信ください。

平成24年3月30日(金)必着

送付先：〒960-1296 福島市金谷川1番地

福島大学総合教育研究センター 事務室 TEL 024-548-8110 FAX 024-548-6631

メールアドレス kyo-s@ipc.fukushima-u.ac.jp

結果通知：選考結果は4月中旬までに下記申込書 連絡先にご通知(郵送)いたします。

なお、受講可否通知にて受講料のお支払い方法をお知らせ致します。

平成24年度教育臨床研修講座 申込書

平成24年 月 日

ふりがな 氏名・年齢			年齢 ()歳
勤務先 (H24.4.1以降)			職名
連絡先住所 該当する方に○をつけてください。	勤務先 〒 -		
電話・FAX等	電話	() -	
	F A X	() -	
	メールアドレス		
希望クラス	第1希望() 第2希望()	事例の提出	可 ・ 不可 該当する方に○をつけてください。
受講経験	有 ・ 無 該当する方に○をつけてください。	過去6年間(H18～23年度)受講した経験がある方は、その年度とクラス名を以下に記入してください。 (年度 クラス)(年度 クラス)(年度 クラス) (年度 クラス)(年度 クラス)(年度 クラス)	
志望理由			

各クラスの定員に達した場合は、選考することがあります。